

國立臺灣大學九十五學年度轉學生入學考試試題

題號：17

科目：日文

共 4 頁之第 1 頁

一、改錯 (50%)

注意事項：每題 2 分，共 25 題。訂正後，將正確答案的完整句子，以橫寫方式，寫在答案卷內，未以完整句子呈現，不予計分。

例 1：誰は管理員ですか。

→誰が管理員ですか。

例 2：私は本が大好きだ。

→私は本が大好きだ。

- ① これは家内です。
  - ② ここはモスクワ放送局です。日本の皆さん、今晚は。
  - ③ 李さんは子供のとき泳げなかった。その李さんが今水泳大会に出た。
  - ④ 山田さんは働きながら、大学から卒業した。
  - ⑤ あなたが行きますね。あれなら、私も行きます。
  - ⑥ 新聞では大阪で大地震があったそうだ。
  - ⑦ 嬉しいものに、編入試験に受かった。
  - ⑧ 有名無名な選手がたくさん来た。
  - ⑨ 君は嬉しい。
  - ⑩ 彼は子供が二人ぐらいある。
  - ⑪ 吳濁流は 1975 年に死んでいる。
  - ⑫ 彼は先週、北海道に行ったことがある。
  - ⑬ 私が見たとき、雨が降り続いた。
  - ⑭ 質問がないらしいです。今日はこれで終わります。
  - ⑮ あと三日しかないのに、論文を出すだろうか。
  - ⑯ あなたはしっかり勉強するものだ。
  - ⑰ 私、これからコンビニに行くわけですが、何か買ってきてほしいものはありませんか。
  - ⑱ 私はお酒を飲むつもりで、一万円を寄付した。
  - ⑲ 彼はよく努力したため、成功した。。
  - ⑳ 寒いので、窓を開けるな。
  - ㉑ テストがあつたら、早く準備したほうがいい。
  - ㉒ いくら勉強しても、だめだった。
  - ㉓ あなたが運転して、ドライブに行きましょう。
  - ㉔ 一日でも早く子供が元気に育つために、祈ります。
  - ㉕ 昔の人が携帯電話を見ると、びっくりしただろう。
- 二、次の文の ( ) に入れるものとして最も適当なものを A.~D.から選び、記号で答えなさい。(2%×10)
- ㉖ 私の趣味は山 ( ) 登ることです。頂上に着いた時の気分は最高です。  
A.で B.に C.の D.を

接背面

國立臺灣大學九十五學年度轉學生入學考試試題

題號：17

科目：日文

共 4 頁之第 2 頁

- ⑳ この紙 ( ) お客様のお名前とご住所をご記入ください。  
A.から B.で C.に D.を
- ㉑ 今から試験を始めます。携帯電話の ( ) か、もう一度確認してください。  
A.電源が切っている B.電源を切っておく  
C.電源を切ってしまった D.電源を切っている
- ㉒ 「では、来週月曜日の午前十時に会社にうかがいます。」「はい、( )。」「  
A.お待たせ致します B.お待たせしております  
C.お待ちしております D.お待ちください。
- ㉓ 私は小さい時、体が弱かったので、両親にずいぶん ( )。  
A.心配をかけた B.心配してくれた  
C.心配させてもらった D.心配をかけてもらった
- ㉔ 「これから夜市に行きませんか。」「夜市ですか？面白そうですね。…でも最近睡眠不足なので、やっぱり今日は家に帰って ( )。」「  
A.休むわけですか B.休むようにします  
C.休むことにします D.休むべきです
- ㉕ 「こんなにたくさんの本、どうしたんですか。」「レポートを書くために、佐藤さんに ( ) なんです。」「そうですか。佐藤さんの家にはたくさん本がありますからね。」「  
A.貸した B.借りてあげた C.貸してもらった D.借りてくれた
- ㉖ 名前には、名前をつけた人たちが、この子どもがどんなふうになろうか ( ) という願いが込められている。  
A.育てたい B.育ちたい C.育ててほしい D.育ててほしい
- ㉗ 上司「今度イベントがあるんですが、小林さんも手伝っていただけますか。」「  
部下「はい、是非 ( )。」「  
A.お手伝いさせていただきます B.お手伝わせていただきます  
C.お手伝いしていただきます。 D.お手伝いして差し上げます。
- ㉘ 佐藤「もしもし、佐藤と申しますが、鈴木部長はいらっしゃいますか。」「  
鈴木の下部「すみません。ただ今席をはずしておりますが。」「  
佐藤「そうですか。いつごろ ( ) か。」「  
A.お戻りいたします B.お戻りになります  
C.戻って参ります D.戻ってございます

三、次の文章を読んで、下の各設問に答えなさい。

我々は、今、家に ( イ )、スポーツや音楽などの趣味からさまざまな社会情報に至るまで、自ら必要とする情報を選択して収集することができる。

また、我々自身がオリジナル情報を作成し、ホームページやインターネット掲示板などで、不特定多数 ( ロ ) 発信することもできる。更に、パソコンを使った在宅勤務やインターネット・ショッピングなど、ビジネスにまでその可能性は広がっている。現代社会は、( ハ )、情報に関する自由を獲得したと言えるかもしれない。

1、文章中の \_\_\_\_\_ を引いた漢字の読み方を書きなさい。(2%×2)

接次頁

國立臺灣大學九十五學年度轉學生入學考試試題

題號：17

科目：日文

共4頁之第3頁

㉞ 至る

㉟ 自ら

2、文章中の( )内に入れるものとして、最も適当なものを選びなさい。(2%×3)

㊸ ( イ )

A.いながらにして B.いるつもりで C.いたところで D.いるにしても

㊹ ( ロ )

A.において B.にたいして C.について D.にとって

㊺ ( ハ )

A.かつて B.けっきょく C.まさに D.もちろん

四、次の文章を読んで、下の各設問に答えなさい。

梅雨入りを待っていたかのように、スーパーの食品売り場で、南高梅や赤ジソの売り出しが目立ってきた。梅干しには、雨に数日間当たった実が最適らしいから、今週はまさに漬けどきといえる。

もっとも手軽にできる梅酒と違って、梅干しは日に干したり、シソの葉をもんだり手間がかかる。「このごろ家庭で、梅干しをつけるような暇な女性が無くなってきてしまった」。文壇随一の料理人だった檀一雄が、小紙連載の「檀流クッキング」で嘆いたのは、もう30年以上前のことだ。

梅の原産地、中国では、もともと塩漬けにした汁が酢として使われ、日本に伝来してからも、はじめは米酢より梅酢の方が主だった。やがて、梅汁のもとになった梅干しについても「いっそ、食ってやれ」と( イ )、と司馬遼太郎は書いている(『街道をゆく 中国・江南のみち』)。

以来、日本人に( ロ )食べ物となった梅干しだが、特に威力を発揮したのが戦場だった。戦国時代から、兵食として取り入れてきたのは、そのすっぱい味が、のどのかわきを抑え、疲れをとると信じられてきたからだ。

1、文章中の\_\_\_\_部分の読み方を書きなさい。(2%×2)

㊻ 手間

㊼ 威力

2、文章中の( )に入れるものとして最も適当なものをA.~D.から選びなさい。

(2%×3)

㊽ 文中( イ )

A.思っていた B.思ってみた C.思うようになった D.思ってしまった

㊾ 文中( ロ )

A.とるにたらない B.とってかわった  
C.なくてはならない D.なければならぬ

㊿ 檀一雄の嘆きはどんなことか。

A.おいしい梅干しが少なくなった。

接背面

國立臺灣大學九十五學年度轉學生入學考試試題

題號：17

科目：日文

共 4 頁之第 4 頁

- B. 梅干しを手作りすることが少なくなった。
- C. 女性が忙しくなって梅干しを食べなくなった。
- D. 30年以上前から梅干しが作られなくなった。

五、下の文の（ ）に入れるものとして、適当でないものを一つ選びなさい。(2%×5)

- ㉔ アメリカ人のスミスさんは、母語の英語（ ）、フランス語とドイツ語、それに中国語もできます。
  - A. のほかに
  - B. 以外にも
  - C. を除いて
  - D. はもちろん
- ㉕ 甘いものを食べると太ることは（ ）、つい食べてしまう。
  - A. 知ろうとも
  - B. 知っていても
  - C. 知りつつも
  - D. 知っていながらも
- ㉖ カールさんは日本語がとても上手で、東北弁（ ）も流暢に話せます。
  - A. で
  - B. まで
  - C. さえ
  - D. など
- ㉗ 私は学校を卒業（ ）、日本の会社に勤めたいと思っています。
  - A. して
  - B. してから
  - C. したら
  - D. すると
- ㉘ 道路が（ ）、約束の時間に遅れてしまいました。
  - A. 渋滞してから
  - B. 渋滞したから
  - C. 渋滞して
  - D. 渋滞したせいで

試題必須隨卷繳回